

# 研究に関するお知らせとご協力をお願い

2022年 2月 15日

横浜医療センター救急科では、下記の研究を行います。  
この研究は条件を満たす患者さん全員を対象といたします。もし、この研究への参加を希望されない場合には、対象とはいたしませんので、お問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることはございませんのでご安心ください。

## ■研究名

『当院における COVID-19 肺炎の肥満患者（BMI $\geq$ 30）の治療経過の検討』

## ■研究責任者

独立行政法人 国立病院機構 横浜医療センター 救急科  
医師 宮川 岳雄

## ■研究の対象となる方

2021年4月1日から2021年8月31日までの期間中、当院において新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に伴う肺炎と診断された方のうち、BMIが30以上であった患者さんを対象とします。

## ■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則り、個人情報 は個人情報管理責任者（医師 宮川岳雄）の管理のもと、厳重に保護した状態で行います。

## ■研究の概要

### 研究の目的及び意義

肥満がある方は、そうでない方に比べて呼吸不全の治療が難しい傾向にあります。また COVID19 肺炎については、肥満であることが重症化のリスクであると考えられていますが、日本で肥満がある方の COVID19 肺炎の治療についての報告は少ないです。当院では、軽症から重症まで多くの COVID19 肺炎の患者さんの診療を行っており、その中には BMI が 30 以上の肥満を持つ方も含まれています。当院での治療法やその有効性について、研究対象となる患者さんの診療データを解析することにより、呼吸療法について検討を行うことを

目的としています。

### 研究の期間

2022 年 倫理審査委員会承認日 ～ 2022 年 3 月 31 日

### 研究の方法

診療情報より、以下の項目に関して調査・解析を行います。

【背景情報】身長体重など身体情報、既往歴、合併症、呼吸管理方法など

【臨床所見】SARS-CoV-2PCR 検査データ、採血データ、画像データなど

※新規または追加の検査や投薬は行いません。

### 個人情報等の取り扱い

本研究で取り扱う患者さんの情報は、個人を特定することができないよう識別番号 (ID) を以て匿名化したうえで管理します。収集された診療情報は、パスワードを設定のうえ、インターネットに接続していない外付けハードディスクに記録し、施錠のできる救急科医局の保管庫において厳重に管理します。

### 利益相反に関する状況

開示すべき利益相反は特にありません。

### 研究に関する情報公開の方法

医学に関する学会等にて発表し、最終的に学術論文化いたします。

その際、データは個人が特定されない方法・内容に限るものとします。

### ■ 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応

本研究は、既存の診療情報に対し過去に遡ってデータを調査・解析する後ろ向き研究であり、研究対象となる患者さんへの文書や口頭によるインフォームド・コンセント (説明を受け納得したうえでの同意) 取得は困難であるため、相談に対しては個別に対応します。

下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 ※平日 9 時 ～ 16 時

医師 宮川岳雄 (独立行政法人 国立病院機構 横浜医療センター 救急科)

〒245-8575 横浜市戸塚区原宿 3-60-2

TEL : 045(851)2621 (代表)